—— 平成25年度 吾北中学校 学校経営方針 ——

〈校訓〉

- 『自主』… 自ら学び、正しく判断し、行動できる
『友愛』… 心豊かに、とこ・もの・人を大切にできる

〈学校経営理念〉

「中山間小規模校の教職員として誇りをもち、吾北を愛する教育を実践する」

〈学校教育目標〉

- 「賢く 優しく 逞しく 〈生きる力〉を持った生徒の育成」
- ☆ 賢く … 粘り強く、基礎・基本の学力を身に付ける生徒 → 『確かな学力』
 - ☆ 優しく … 友だち、家族、ふるさと、国を大切に作る生徒 → 『豊かな心』
 - ☆ 逞しく … 健康に気を配り、しのぎ切れる体力を養う生徒 → 『健やかな心と体』
- 〈生きる力〉 ① 自分を信じる ② コミュニケーション能力を身に付ける ③ 個性をいかせる
④ 挫折回復力がある ⑤ 自立できる

〈重点目標〉

- 「1年間、友だちとともに、今を大切に、将来の自分の姿を描ける生徒」
「1年間、生徒の心身の成長を願い、保護者・地域に信頼される教職員」

〈学校経営の基盤〉

- 家庭・地域との関係強化 ○ 地元保幼小高との連携教育の推進

〈実践内容〉

教職員の資質向上

- ① 学習指導要領、学校事務の理解
- ② 「少人数学習」における授業改善
- ③ 各教科、道徳、人権、食育、特別支援教育の校内研の実施
- ④ 家庭学習のあり方の研究

生徒指導の充実

- ① 基本的な生活習慣の定着
- ② 規範・自律意識の高揚
- ③ 「仲間づくり」の取組の強化
- ④ 安全教育の徹底

特別活動の活性

- ① 学級・生徒会活動の活性
- ② 学校行事（保幼小高を含め）・部活動の充実
- ③ 勤労、ボランティア活動の体験学習の推進
- ④ キャリア教育の深化

「複数学級担任制」について

学校組織は、生徒の教育を円滑に進めていくためのものです。今年度、私たち全教員は、学校教育目標の実現に向けて、「複数学級担任制」を取り入れ、全員が学級担任として〈協働体制＝共に協力し合って生徒のために働くこと〉を中心にして、学校を運営していくことにしました。

中学校教員は、自分の専門教科はもちろんのこと、道徳、特別活動（特に学級活動）や総合的な学習の時間においても力量を付け、オールマイティーな教員として教壇に立たなければなりません。今年度は、23歳の講師から50歳代の経験豊富な教員まで年齢層の広い人材が揃いました。

この「複数学級担任制」によって、若手・中堅・ベテランが、〈協働〉の関係を保ちつつ、お互いに‘意志’‘知識’‘行動’などの力を共有・統合しながら、学級経営に関わっていくことができるようになります。結果として、全教員の教育力、学校の組織力が向上し、生徒や保護者ともより良好な関係を築くことができると考えています。